

2017年 3月 20日（祝）

13:00 - 17:00 【入場無料・申込み不要】



会場：東京大学農学部 中島董一郎記念ホール

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/nakashima/index.html>

東京メトロ 東大前駅（南北線）徒歩3分 根津駅（千代田線）徒歩8分

東日本大震災の発生から六年。  
多くの人が震災の重みを心で受け止め、被災地に赴き、  
様々な活動をしてきました。  
海洋生態系の研究に携わる全国の科学者たちも  
「東北マリンサイエンス拠点形成事業」を立ち上げ、  
調査研究を進めてきました。  
人々の脳裏から震災の記憶が薄れ始めた今、  
そうした活動の意味をもう一度見据えてみませんか。  
そして、私たちの未来をどうしていけばよいのか、  
共に考えてみませんか。

東北マリンサイエンス拠点形成事業 シンポジウム

# 私たちと震災

— 世代を越えて —

## プログラム

- 高校生から見た震災  
明治学院東村山高校、恵泉女学園、  
品川女子学院の皆さん
- 若者から見た震災  
早稲田大学、東京大学大学院の皆さん
- 地元の立場から  
中村彬良（大槌町役場）、小林寿美（大槌町）
- 研究者の立場から  
藤倉克則（海洋研究開発機構・東北マリン  
サイエンス拠点形成事業 機関代表）  
玄田有史（東京大学社会科学研究所）

東北マリンサイエンス拠点形成事業 公式WEBサイト

<http://www.i-teams.jp/j/index.html>問い合わせ先：木暮一啓 東京大学大気海洋研究所  
e-mail: teams@aori.u-tokyo.ac.jp